ご家族向けシート①

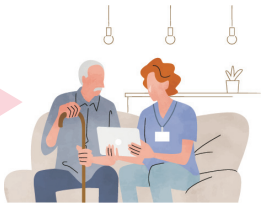
記載日
年　月　日

このシートは、治療方針を決めるにあたり患者さんとご家族、医療者が、価値観や治療目標を共有するためのものです。
ご家族が持つ価値観を書き出し、患者さんの想いとすり合わせる第一歩としてご活用ください。

医師からの説明でわかったこと

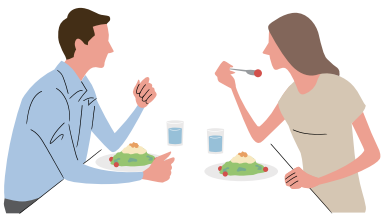
わからなかったこと

＊患者さんとも話し、お互いにわからなかったことは
次回診察時にお尋ねください。



あなたにとって、がんと診断されたご家族はどんな存在でしょうか？

例）父親として、一家を支える大黒柱



ご家族向けシート②

あなたが生活をしていく上で大事なものは何でしょうか?
当てはまるものに ✔ を入れてみましょう。

チェック

- ☐ 家族やパートナー
- ☐ 子ども
- ☐ 友人
- ☐ 仕事
- ☐ 趣味
- ☐ ひとりの時間
- ☐ お金

その他

- ☐ _____
- ☐ _____

家族として治療に望むことは何でしょうか?
当てはまるものに ✔ を入れてみましょう。

チェック

- ☐ 患者さんが自分らしく過ごせる治療を受けて欲しい
- ☐ 少しでも長生きして欲しい
- ☐ 苦しむ様子や痛い様子は見たくない
- ☐ よくなるのであれば入院治療もやむをえない
- ☐ なるべく家にいる時間を長くした
- ☐ 仕事を長く続けて欲しい
- ☐ 趣味の時間を多く楽しんで欲しい
- ☐ 外見の副作用の少ないものを選択したい

その他

- ☐ _____
- ☐ _____

ご家族向けシート③

治療を決める時のお気持ちはどれに近いですか?

◯	患者さんが決めた方針をサポートしたい
◯	医師からの説明を一緒に聞き、話し合って決めたい
◯	基本的には家族が代わりに決めたい

＊患者さんとご家族の意見が異なる場合どうするか話し合っておきましょう。

あなたが不安に思うことは何でしょうか?
当てはまるものに ☑ を入れてみましょう。

チェック	不安なこと・気になること	相談先
☐ 病気や治療のこと		医師、看護師、薬剤師など
☐ お金のこと		がん相談支援センター
☐ 生活(介護)のこと		がん相談支援センター お住まいの役所
☐ 日常生活のこと		家族でゆっくり落ち着ける場所で話し合ってみましょう
☐ 仕事のこと		がん相談支援センター 職場の人事・労務部、上司
☐ 家族のこと		
☐ その他		
☐ その他		

ご家族向けシート④

監修：京都大学大学院　医学研究科
社会健康医学系専攻　健康情報学分野
教授　中山　健夫　先生
※ご所属・肩書は作成時(2024年3月)のものです

あなたが相談できる人は誰ですか？　（　　）

● その人に相談しましたか？

チェック　☐ はい　☐ いいえ　☐ 相談する予定がある

相談する方が思い浮かばない、何を相談したらいいかわからないほど混乱している場合は抱え込まず、がん相談支援センターに相談しましょう。

コラム

がんと診断された時、不安になるのは家族も一緒。ひとりで抱え込まないで

あなたの大事なご家族ががんと診断されたら、誰しもがショックを受け、混乱することでしょう。「一番つらいのは患者さん本人だから」と誰にも話せず、ひとりで抱え込んでいませんか。

患者さんを支えるご家族が心理的・身体的に「健康である」というのは、とても大切なことです。下記のチェックリストにあてはまる項目がある、ご家族の診断以降なんとなく不調を感じているといった場合は、主治医を含めた医療従事者や、がん相談支援センター*にご相談ください。がん相談支援センターでは、無料で相談が可能です。必要に応じて精神腫瘍科という、がんとこころの専門家を紹介してくれる場合もあります。

思い当たることはありませんか？

チェック

- ☐ 何をしていても楽しくない・興味がわかない・やる気が出ない
- ☐ 突然涙があふれてくる
- ☐ 食欲がない
- ☐ 眠れない
- ☐ 死にたいという思いがある
- ☐ 自分はひとりぼっちだという感覚に襲われる

*がん相談支援センターは、全国の「がん診療連携拠点病院」や「小児がん拠点病院」「地域がん診療病院」に設置されています

お住いの地域から病院を探す(がん情報サービス)

小野薬品工業株式会社

作成日：2024年3月